



学校教育目標

「志」高く、学ぶ意欲と思いやりの心が充ちる生徒の育成
～夢の実現に向け、明るく、やさしく、正々堂々、行動しよう～

夏休みを振り返って

長い夏休みも終わりですね。休みと言っても、今年もいろいろなことがありました。

【部活動】 夏休み中は毎日のようにありました。3年生が引退し、2年生がリーダーとなり新チームで練習試合や大会に参加しました。技術習得、暑さとの戦いの中でのチーム作りは、本当に大変だったと思います。でも、夏を乗り越えると、チームは一回りも二回りも大きく成長できると言われます。



(卓球西播カデット大会)

【進路】 3年生は、進路選択に向けて高校受験の準備が本格的に始まりました。夏季講習や高校の見学会に参加した人も多いでしょう。3年生の中には、夏休み中、毎日のように学校で自主的に勉強していた人もいました。夏を制する者は受験を制す！ですね。

【わくわく理科実験教室】 近畿大学の先生に来ていただいて、普段できないような実験を体験しました。今回は、「PCR法の検出方法」と「葉緑素の検出」の実験を学習しました。参加



できた人にとっては、他ではなかなか体験できない貴重な体験学習になったと思います。

自由の意味？

時間が沢山あっても、その時間を上手に使えていないことはありませんか？

それは、「自由」の意味を、ちゃんと理解していないことが原因です。

以前、生徒のみなさんに、私が夏休みに入るまでに夏の宿題を終わらせて、夏休みを遊んで過ごし、失敗してしまったことを話しました。何の制約もなく過ごすことが自由だと思っていたのが原因です。

今では、自由とは、自分はこんな人間になりたいという“なりたい自分”に向かって、自分が決めたルールに沿って行動できることだと思っています。

例えば、数学が苦手なAさんとBさんがいます。Aさんは「数学なんか必要ない。時間の無駄」と思って数学の授業を受けたとします。数学の勉強をしたくないのに授業を受けないといけなから「不自由な時間」だと言えます。

一方、Bさんは、「数学は苦手だけど、どうせやるなら何か新しい気付きや発見をする時間にしよう」と考えて授業を受けたとします。そう考えると、数学の時間は、自分が決めて取り組んだ「自由な時間」と言えるでしょう。

ハンバーガーが好きだからと言っても、ハンバーガーばかり食べ続けていると、望まない体型になったり、体を壊してしまったりするのと同じで、無計画に何の制限も無いままでは、望まない結果になってしまうことがよく起こります。自分で何かルールを決めておかないと、楽な方に流されてしまい、結果的に、不自由な人生になってしまうことに繋がっていきます。

不思議なことですが、自由を手に入れるには何かしらのルール(規律)が必要になるのです。

ありがとうございました！

先日のPTA奉仕作業では、保護者の皆様方に数多く参加していただきました。

本当にありがとうございました。暑い中、窓掃除、体育館の片付け、土手の草刈りなど、生徒と一緒に作業に汗を流していただきました。おかげさまで気持ちの良い2学期を迎えることができるようになりました。



9月の行事予定

- 1日(木) 始業式
- 2日(金) 課題テスト(2教科)
- 5日(月) 課題テスト(3教科)、給食開始
- 6日(火) 身体測定(3年)
- 7日(水) 身体測定(2年)
- 8日(木) 身体測定(1年)
- 15日(木) 体育祭予行
- 17日(土) 体育祭(弁当)
- 19日(月) 敬老の日
- 20日(火) 振替休業日
- 21日(水) 秋の全国交通安全運動(~9/30)
- 23日(金) 秋分の日、赤穂市新人大会(ソフトテニス)
- 24日(土) 赤穂市新人大会
- 26日(月) 早寝・早起き・朝ごはん強化週間
- 29日(木) 中間考査
- 30日(金) 中間考査

有年中学校 後援会のみなさまへ

日頃より有年中学校へのご支援、ご協力いただき、誠にありがとうございます。3年生が部活動を引退するにあたり、各部活動を代表して、皆様からの応援、激励、ご支援に対し、感謝の気持ちと、これからの決意を言葉にしてみました。今後も変わらぬ応援をお願いいたします。

【野球部 主将 山下 航太郎】 この3年間、僕は野球をしました。最初は言われたまま動いていました。しかし、それを変えてくださったのが先生でした。地域の方々には支援をいただいて、ボールやネットを買わせていただき、充実した練習ができました。保護者の方は試合になるとお茶やスポーツドリンクを差し入れしてくださり元気が出ました。たくさんの人に支えられ部活をすることができました。本当にありがとうございました。これからも新チームを優しく見守ってください。これからも頑張っていくので応援お願いします。

【男子ソフトテニス部 主将 田中 颯人】 私は体を動かすことが苦手で、部活が嫌だと感じることもありました。ですが、だんだんとゲームを取ることができたり、ボレーを決めて点を取ることができるようになると、部活が楽しくなってきました。対外戦では、大きな結果を残すことはできなかったけれど、最後まで頑張ることができたのでよかったです。これからの人生を送っていく中で、部活動で身につけた力を発揮することができればいいなと思います。

【女子ソフトテニス部 主将 竹本 理紗】 私は3年間部活をしてきて、うまく打てない自分に腹が立ったことが沢山あり、色々な壁にぶつかり、とても大変でした。疲れたなと思うこともあったけれど、それ以上に「やりきった」という達成感が大きく、すごく充実していたなと思います。また、熱心に指導してくださった顧問の先生方、私のすぐそばで支えてくれる家族のみんな、いつも明るく、私を笑顔にしてくれた後輩達、毎日私達を見守ってくれている地域の方々。色々な方たちの支えがあって、時には心が折れそうになることもあったけれど、楽しい3年間をおくることができました。本当にありがとうございました。

【卓球部 主将 田村 歩生】 3年間の部活動を終え、私は心も体も大きく成長できたと思います。体力の向上はもちろん、部活動を通して、仲間と協力することの素晴らしさ、最後まであきらめずにがんばることの難しさ、自分の目標をもち、それに向かって一生懸命頑張ることの大切さなど、たくさんのことを学びました。また、毎日熱心にご指導くださった山谷コーチ、顧問の濱崎先生、柴原先生、お父さん、お母さんをはじめ多くの方々にお世話になりました。いつも雰囲気明るくし、支えてくれた後輩達にもとても感謝しています。このようなあたたかい方々に囲まれ私は悔いなく部活動を終えることができました。部活動での大切な経験をこれからの生活に生かしていきます。本当にありがとうございました。